まちづくりの課題				課題への対策・整備方針			
頁	章	節	項	頁	章	節	項
p37	1 河南町の現況	1－5 まちづくりの課題	(1)時代潮流からみた課題 ・人口減少、少子高齢化 →安定・成熟した都市型社会へ (2)産業構造の変化への課題 ・IT 化の全国規模化による関連企業の発展 →既存企業の新たな企業立地の誘導、 状況に応じた望ましい土地利用の転換を誘導する	p40～p46	2 河南町の将来像	2－1 まちづくりの 将来像と理念・目標 2－2 人口フレーム 2－3 将来都市構造	＜まちづくりの将来像＞ ＜まちづくりの基本理念＞ ＜まちづくりの目標＞ 令和12(2030)年目標人口 「14,700 人」 ＊河南町まちづくり計画より＊ (1)ゾーニング (2)拠点形成 (3)都市軸(まちづくりの骨格)
p38			(3)将来めざすべき土地利用のあり方からみた課題 ①北部地域 ・大阪芸術大学や歴史的資源を活かした拠点づくりを行うための土地利用が求められる ②中央部地域 ・本町の中心となる各種機能を集積する町の中心地区を形成するため、土地利用の推進が求められる ③西部地域 ・集落地の生活環境向上のための基盤整備と、幹線道路沿いにおける商業・工業施設の誘致といった特性を活かした適正な土地利用の誘導が求められる ④丘陵部地域 ・集落地の生活環境の向上と市街地における良好な住環境の保全、形成に努めつつ、豊かな自然環境や歴史資源を保全したうえで、その利活用が求められる	p48～p51 ①p52 ②p53 ③p54 ④p55	3 まちづくりの方針	3－1 土地利用の全体方針 3－2 土地利用の方針	(1)安全で快適な土地利用の実現 (2)豊かな自然環境の保全と市街地環境が調和した土地利用の実現 (3)地域の特性を生かしたバランスのとれた土地利用の実現 ＜都市的土地利用の全体方針＞ ・各種の都市機能を配置、ゆとりとうるおいのある居住環境の向上 ・地区計画制度の活用 ＜自然的土地利用の全体方針＞ ・農地、自然緑地、自然レクリエーション地、レクリエーション地の土地利用を維持
			(4)令和元(2019)年度住民意向調査からみた主要課題 ①満足度からの課題 ・空き家や空き地の対策、民営バスの整備、雇用就労対策の充実、幹線道路沿道における沿道サービス系商業施設の誘致 ②重要度からの課題 ・総合的な生活環境の住み心地、防犯力強化、ごみの清掃や河川の維持管理	① p62、p57、p48～49 ② p61～p63、p59		3－3 都市基盤施設等 の整備方針 3－4 住環境の整備方針	3－1、3－2 3－3(①、②) (2)交通関連の整備方針 (6)河川空間の整備方針 ② (2)住環境